

平成20年度第2回江別市立病院経営健全化評価委員会(平成20年8月7日)の概要

平成20年度4月から6月までの経営状況、現在の医師体制、前回委員会での委員からの要求資料について事務局から説明をした後、総務省から今年度中に提出を求められている公立病院改革プラン(市立病院の改革プラン)の検討資料を提示して協議を行いました。

委員からは、「全国的に患者数が減っている中で、江別市立病院は頑張っている。更なる努力を」、「看護師の勤務形態について、現在は3交替制をとっているが、2交替制の良いところもあるので検討を」、「産婦人科医の確保について、人口などからも必要な地区であり、粘り強く関係機関と交渉を」などの意見が出されました。

また、市立病院の改革プランについて、公立病院としての果たすべき役割、経営形態など、改革プランに盛り込む項目の基本的な方向について、各委員がアドバイスできる点について次回委員会までにそれぞれ検討することにしました。

次回の委員会は、市立病院の改革プランについて、集中的に議論することになっています。